

せいよ としょかんだより

令和7年夏号
中高生版

図書館からのおたよりが、「せいよ としょかんだより」にリニューアルしました。まなびあん・野村分館(ゆめちゃんこ)・三瓶分館、3館の情報をまとめてお届けします。

暑い日々がつづきますね。クーラーのきいた図書館で過ごすのもおすすめですが、さらに、納涼に「怪談」なんていかがでしょう？不思議な話や怖い話、もりだくさんのホラー特集です。

さまざまな恐怖

ひとくち
一口にホラーといっても、恐怖にはさまざまな種類があります。「キミが開く恐怖の扉 ホラー傑作コレクション」シリーズには『教室の怖い噂』『死者たちの声』『ここから出して』『血ぬられた都市伝説』の4冊があり、人気作家がズラリと並びます。テーマで選ぶもよし、作家で選ぶもよし。きっと、あなたにハマるホラーが見つかるはずです。

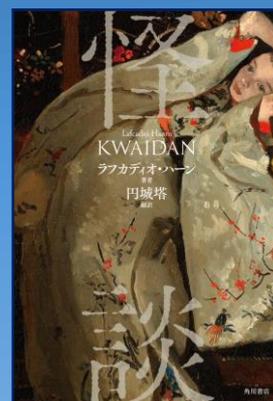


▲左：『キミが開く恐怖の扉 ホラー傑作コレクション 教室の怖い噂』(辻村深月、近藤史恵、澤村伊智/著、朝宮運河/編 汐文社) 右：『入らずの森』(宇佐美まこと/著 祥伝社文庫)



愛媛県 S 市で…

へいげ おちうど
平家の落人伝説が残る愛媛県 S 市の町では、来年度に中学校の廃校が決まっていた。3年生たちは廃校誌にのせる記事のテーマを「校歌」とし調べていくうちに、不気味な謂れのある「不入森」が関わってきて——。中学教師の金沢、都会からの金髪転校生杏奈、Iターン就農者の松岡。三者をめぐって事件が起こる。それを引き起こすのは人か、それ以外か…。ホラーなミステリー！



▲左：『耳なし芳一』(小泉八雲/原作、船木裕/文、さいとうよしみ/絵 小学館) 右：『怪談』(ラフカディオ・ハーン/著、円城塔/訳 KADOKAWA)

小泉八雲の「KWAIDAN」

こいずみやくも かいだん
目の見えない琵琶法師・芳一が、平家の亡霊たちにまきこまれて恐ろしい夜を過ごす『耳なし芳一』。聞いたことがある人は多いのではないのでしょうか。この話は、小泉八雲の『KWAIDAN(怪談)』という本にのっています。英語で書かれたものが後に日本語に訳され、日本でも広く知られるようになりました。何人かが翻訳をしていますが、おもしろい試みをしたのが円城塔さんです。日本の話なのに異国情緒あふれる『怪談』。まるで英語版読者になったかのよう！

小泉八雲ってどんな人？

1850年(日本では江戸時代)にギリシャで生まれました。ラフカディオ・ハーンという名前です。1890年(明治23)に新聞記者として来日し、その後島根県の中学校の英語教師となりました。その地で小泉セツと出会い結婚。のちに帰化して、小泉八雲と名を改めました。『怪談』を出版した1904年、54歳で急逝しました。



▲左：『鬼談百景』（小野不由美/著 KADOKAWA）
右：『残穢』（小野不由美/著 新潮文庫）

ホラーマンガ あれこれ

- ・意味がわかると怖い4コマ 1～5巻
(湖西晶/著 双葉社)
- ・地獄先生ぬ〜べ〜 1～20巻
(真倉翔/原作、岡野剛/漫画 集英社文庫)
- ・変な家 1～4巻
(雨穴/原作、綾野暁/漫画 一迅社)
- ・宮繕るかや怪異譚
(小野不由美/原作、加藤和恵/漫画 集英社)
- ・詭弁学派、四ツ谷先輩の怪談。 1～3巻
(古館春一/著 集英社)

など、おもしろいマンガがそろってます！

ひやくものがたり 百物語を終えると——？

百物語といえば、何人かで集まって一人ずつ怪談を話していく。語り終えたらろうそくをふっと消す。百話目を話し終えたとき、本物の怪が現れる。という古くからある怪談の形式です。

小野不由美さんの『鬼談百景』は、読者から募集した体験談をもとに書かれた実話系怪談小説です。「軍服」「たぶん五匹」「注意報」「欄間」など、一話につき数ページ。とても読みやすいのに、怖い。掌編を読み終えるごとに、うっすらと鳥肌がたっています。ところでこの『鬼談百景』、「百景」とはいうものの実は九十九話しかありません。

百話目を求める方は、姉妹編『残穢』をどうぞ。作者とおぼしき「私」のもとに届いた読者からの手紙。そこに書かれた怪異に興味を引かれ調査を進めていくうちに、ある因縁が浮かび上がり——ドキュメンタリー・ホラー長編です。傑作ですが、とても怖い。そのうえ、恐怖が後を引きまします。ご注意ください。

おしらせ

まなびあん

- ★ 昆虫展（標本展示）
8月9日(土)・10日(日)
- ★ 夏の上映会
「ラーゲリより愛を込めて」
8月14日(木)
午後1時～3時15分
- ★ ほしぞら教室
8月23日(土)
午後7時30分～8時45分

※詳細はチラシやHPをごらんください

- 開館時間：午前9時～午後7時
- 休館日：毎週月曜日
月末の図書整理日
※右のQRコードから確認できます
- 電話：0894-62-6420

野村分館(ゆめちゃんこ)

- ★ 夏休みに、本や館内の学習席を活用ください！
デジタルや科学の進化が著しいですね。令和のみなさんは使いこなして当たり前ですよ。でも、人は人から学ぶことが大事です。本も「人」ですよ。本を読んだり、本で調べたりもしましょ！

- 開館時間：
火～金 午前9時30分～午後6時
土・日 午前9時30分～午後5時
- 休館日：毎週月曜日
祝日
月末の図書整理日
※右のQRコードから確認できます
- 電話：0894-72-1225

三瓶分館

- ★ 暑い夏に、涼しい館内で読書や勉強をしませんか？

- 開館時間：
火～金 午前9時30分～午後6時
土・日 午前9時30分～午後5時
- 休館日：毎週月曜日
祝日
月末の図書整理日
※下のQRコードから確認できます
- 電話：0894-33-2470
(三瓶文化会館のなか)

西予市図書交流館カレンダー
(<https://opac.libcloud.jp/seiy-o-library/calendars>)
※どの図書館を見るか最初にえらんでください。

